

- 大渡ダム竣工30周年記念イベントの一環として、親子による大渡ダムの見学会を実施しました。
- ダム施設の説明やダムの30年間の働きについて紹介したほか、普段は目にする事の出来ない操作室、堤体内部を見学していただきました。

参加した子供たちからは、「すごい迫力」、「ゲートが大きくてびっくりした」、「ダムの中って涼しい〜」、「普段入れない場所に行けてよかった」など、また、保護者の方からは、「勉強になった」、「ダムの役割を初めて知った」など、たくさんの感想をいただきました。



【ダム見学会 開催概要】

日時：平成28年7月3日（日）

場所：大渡ダム管理所

内容：大渡ダム施設見学

参加者：大人・・・90人

子供・・・67人



<大渡ダム管理所位置図>

- 大渡ダム管理所では、竣工30周年記念イベントの第2回として、茶霧湖（さぎりこ）まつりにあわせ、ダム施設の説明やダムの30年間の働き等のパネル展を実施しました。

☆参加者の声☆

- ・S38やS50のような洪水が発生した際には、大渡ダムにより被害が軽減されることを知ることができた。
- ・完成から現在までの大渡ダムの軌跡を知ることができてよかった。

パネル展の様子



☆大石仁淀川町長からのコメント☆

大渡ダムは完成から30年間、多目的ダムとして大きな効果をあげ、下流域各方面に貢献してきました。適切な管理を続けてこられた大渡ダム管理所の功績に感謝するとともに、引き続き、地域のためにご尽力くださいますよう切にお願い申し上げます。

【開催概要】

- 日時：平成28年8月16日（火）
15:00～18:00
- 場所：秋葉の宿運動広場
- 内容：パネル展
- 参加者：約150名

